

令和8年度 北海道警察が実施する各種教室の実施に向けたフロー

オンライン型非行防止教室

(こちらに、昨年度までの薬物乱用防止教室を含みます)

同時配信 (リアルタイム) 方式
動画視聴 (オンデマンド) 方式

児童生徒が1人1台端末を
活用し、双方向型で実施

目的
少年の健全育成を基本理念として、少年の規範意識の向上を図ることにより、昨今の社会情勢や社会問題を踏まえ、非行及び犯罪被害の防止、薬物乱用の根絶を目的として実施

取り扱う内容
SNS、スマホ・インターネットトラブル、飲酒・喫煙・薬物乱用防止、初発型非行、性被害・性非行・児童ポルノ、特殊詐欺、犯罪実行者募集情報(いわゆる闇バイト)等社会情勢を踏まえた内容

問合せ先
少年課
少年育成第一係
電話番号
011-251-0110
(内線: 3077)

サポセン教室 ～大切なあなたへ～

(昨年度までの名称は「自分の大切さを実感させる教室」)

原則、講話型
一部同時配信 (リアルタイム) 方式

原則、講話型
遠隔地等一部オンライン

目的
様々な問題を抱える少年の事例を通して非行に及ぶ背景等を伝え、少年の自尊心や自己肯定感を高めることにより、非行及び犯罪被害の防止を目的として実施

取り扱う内容
サポセンの少年育成専門官が実際に関わったいじめや薬物など様々な問題を抱える少年のエピソードを紹介するなど、少年が抱える背景を踏まえ、自分の大切さを考えるきっかけとする内容

問合せ先
少年課
少年育成第二係
電話番号
011-251-0110
(内線: 3082)

命の大切さを学ぶ教室

原則、講話型

①犯罪被害者等による講演
②警察職員による講話

目的
被害を受けた方々の心の痛みや犯罪被害者等支援の必要性を認識することにより、犯罪被害者等への理解の促進、社会全体で犯罪被害者を支える気運の醸成を目的として実施

取り扱う内容
講演や手記の朗読により、犯罪被害者等が受けた様々な「痛み」、子どもを亡くした親の思い、生命の大切さ、被害者も加害者も出さない社会を希求する思いを伝え、思いやる心の醸成を図る内容

問合せ先
警務課
犯罪被害者支援室
電話番号
011-251-0110
(内線: 2647)

申込みはGoogleフォームで行い、警察本部で一括集約します。

その他の教室(例えば、防犯教室(訓練)や交通安全教室等)の依頼については、昨年度までと同様の実施となりますので、詳しくは窓口が生活安全課・交通課になりますので、近隣の警察署の生活安全係または少年係にお電話でお問い合わせください。